

# おえかきひろば通信 vol.12

tel.090(3946)0906



作品介绍

和紙のランプシェード。幻想的な光景にみんな大喜びでした。

れのんちゃん(5歳)・しゅんくん(6歳)が入選

## 第57回 こども二科展表彰式

産経新聞社主催 大阪市天王寺美術館

産経新聞社主催の第57回「こども二科展」の表彰式が11月9日大阪市天王寺美術館で行われました。れのんちゃんは残念ながら欠席でしたが、しゅんくんはいつもの違うネクタイ姿で表彰式に挑みました。名前を呼ばれると緊張した面持ちで表彰状と記念品を受け取りました。表彰式の人の多さに圧倒されたようでしたが、式の後には「おなかすいた！」いつもの元気なしゅんくんでした。



れのんちゃんには後日表彰状と記念品が渡されました。「これなに！？」といいながらも表彰状を手にとってのかわいい笑顔でにっこり。



モバイル版おえかきひろば  
スケジュール・おしらせetc

<http://oekaki-hiroba.com/oekaki/i/i.html>



11月は2週にわたって、和紙のランプシェードを作成しました。人の頭ほどに膨らませた風船に、細かくちぎった和紙を何層にも貼り付けていき、乾燥させたものに着色したり、色の和紙で模様を貼り付けたりして完成させました。先の見えない根気のいる作業に、途中で「しんどい〜」「つかれた〜」と弱音をはきながらも、みんな仕上げることができました。色を付ける段階になると、点灯が楽しみで、わくわくしながら「早く点けてみて！」と焦った様子で作り進めました。

出来上がったランプをみんなで並べ、灯りを点して鑑賞会。真っ暗な中にほんやりと暖かな光をともし幻想的な光景にお母さんたちからも思わず「きれい〜」と感嘆の声が上がり、携帯やカメラで撮影会を行っていました。ご家庭でもゆっくり眺めて穏やかな時間を楽しんでいただけたかと思います。

いよいよ来月は12月、クリスマスシーズンの到来です。教室でもクリスマスにちなんだ工作をたくさん行っていきます。第1週目は昨年も大好評だった「キャンドル作り」です。今回も親子でご参加いただけますので(要材料費300円)、ぜひお父さんと一緒に楽しいひとときをお過ごしください。

また、クリスマス会も行いたいと思います。お菓子の用意をさせていただきますので、アレルギーや好き嫌いがありましたら個別にお知らせください。また、欠席の場合もお早めにご連絡いただけますようよろしくお願いいたします。

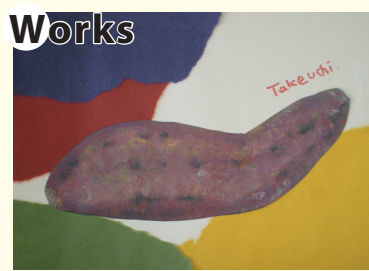


- 八尾教室 / 第2・4月曜日 16:00-18:00
  - 松井山手教室 / 毎週火曜日 16:00-18:00
  - 小阪教室 / 第1・3水曜日 15:30-17:30
  - 東香里教室 / 第2・4火曜日 16:00-18:00
  - 枚方教室 / 毎週金曜日 15:00-18:00
  - 長尾教室 / 毎週土曜日 14:00-17:00
- ※松井山手・枚方・長尾は振り替え可能です。

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
	●キャンドル ●持ち物/ 親子参加は 要300円	●キャンドル ●持ち物/ 親子参加は 要300円		●キャンドル ●持ち物/ 親子参加は 要300円	●キャンドル ●持ち物/ 親子参加は 要300円	
8	9	10	11	12	13	14
●キャンドル ●持ち物/ 親子参加は 要300円	●クリスマス ツリー ●持ち物/ なし	●キャンドル ●持ち物/ 親子参加は 要300円		●クリスマス ツリー ●持ち物/ なし	●クリスマス ツリー ●持ち物/ なし	
15	16	17	18	19	20	21
	●クリスマス カード ●持ち物/ 水彩絵の具	●クリスマス ツリー ●持ち物/ なし		●クリスマス カード ●持ち物/ 水彩絵の具	●クリスマス カード ●持ち物/ 水彩絵の具	
22	23	24	25	26	27	28
●クリスマス ツリー ●持ち物/ なし	●祭日のため 休講です	●クリスマス ツリー ●持ち物/ なし		●水彩画 ●持ち物/ 水彩絵の具	●水彩画 ●持ち物/ 水彩絵の具	
29	30	31				

- 12月1回目の教室は親子参加可です。親子でキャンドルづくりを楽しんでいただけます。参加希望の方は材料費300円をご用意ください。
- 1月は6日の松井山手教室から通常通り開講します。

## Works



以前から勉強している「臨床美術」の講習に東京へ2日間行っていました。久々の東京でとても楽しみにしていたのですが、朝から夕方までひっきりと課題があり、夜はホテルでコンビニ弁当を食べながら翌日のシミュレーションを行うのに精一杯という感じでした。

「臨床美術」とは、主に高齢者やさまざまな問題を抱えた子どもたちにも有効とされている理論で、苦手意識(日本人の約7割の大人は美術や絵が苦手だと思われているそうです)を取り除いて、誰もが美術に親しめるように開発されたカリキュラムを元に「右脳」を刺激することを目的に行われています。

作品の出来上がりは個々に違いますが、違ってもいいということに参加者にわかっていただくために行っています。機会があれば大人を対象とした体験教室を行いたいと思っていますので、ぜひご参加ください。

- 「さつまいもの量感図」 さつまいもの重みを表しながらオイルパステル(クレパス)を重ねて描いています。絵の苦手な方でも簡単に描くことができます。